

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【公表番号】特表2012-508905(P2012-508905A)

【公表日】平成24年4月12日(2012.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-015

【出願番号】特願2011-536508(P2011-536508)

【国際特許分類】

G 09 F 3/00 (2006.01)

G 09 F 3/02 (2006.01)

【F I】

G 09 F 3/00 D

G 09 F 3/02 N

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月12日(2012.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のラベルを備える、ラベルの積層物であって、それぞれのラベルは、表面及び該表面の反対側の背面を有するシートと、該シートの該背面の一部上の感圧性接着剤の層とを備え、それぞれのラベルは、分離可能なツメ部分とラベル部分とを有し、(1)該ツメ部分は、該積層物から前記シートを把持及び取り外しすることを可能にするために実質的に接着剤を有さず、前記ラベル部分の前記背面は、前記接着剤で実質的に完全に覆われており、(2)前記ツメ部分とラベル部分とが、脆弱分離線によって付着され、(3)前記脆弱分離線の強度が、前記一番上のラベルを前記ツメによって把持して、前記積層物から引いて前記一番上のラベル上の前記接着剤を前記下に重なっているラベルから取り外すことを可能にするために十分であり、前記ラベルは、連続ラベル間に取り外し可能なライナーがない積層物として構成され、前記積層物のそれぞれのラベルの前記表面上の該接着剤は、前記積層物の一番下のラベルを除き、下に重なっているシートの前記表面の上に重なり、取り外し可能に接着される、積層物。

【請求項2】

物品にラベルを貼るための方法であって、

請求項1に記載の積層物を提供する工程と、

物品を提供する工程と、

前記積層物の前記一番上のラベルの前記ツメ部分に分離力を適用することによって、前記下に重なっているラベルの前記表面から前記一番上のラベル上の前記接着剤の分離を引き起こし、それによって、分配されたラベルをもたらす工程と、次いで、

前記分配されたラベルを前記物品上の望ましい位置に位置づける工程と、

前記接着剤を用いて、前記分配されたラベルを前記物品に接着する工程と、

前記ツメ部分を前記分配されたラベルの前記ラベル部分から分離する工程と、を含む、方法。

【請求項3】

前記分配されたラベルの前記ツメ部分とラベル部分とが、脆弱分離線によって付着され、前記ラベル部分から前記ツメ部分を分離する工程が、前記分離線に沿って前記ラベルを

折り曲げ、圧力を付加して、前記ツメ部分とラベル部分との分離を引き起こすことを含む、請求項2に記載の方法。